

いわむろ

コミュニティだより

岩室地域コミュニティ協議会
2023年11月1日発行
〒953-0132 西蒲区西中 860
tel 0256-72-8840 〈コミ協事務所〉
tel 0256-72-8814 〈岩室出張所〉
fax 0256-82-4484 〈岩室地区公民館〉
E-mail:iwamuro.comikyo@kind.ocn.ne.jp



9/13
(水)

和納小学校5年生 鎌をつかって稲刈りをしたよ!



和納小学校5年生34人が厳しい暑さが残る中、刈り取りからハザ掛けまでを体験して食の大切さを学びました。地域の皆さんから昔ながらの鎌の使い方を学びながらの挑戦です。初めて使う鎌や刈り取った稲をわらで束ねる作業には苦戦しながらも刈り取りは終了して達成感に笑顔が広がりました。和納小学校では毎年、総合学習の一環で5年生が約7アールの田んぼで稲作について学んでいます。今年も5月1日に田植えを行い、その後も稲の生育を見守ってきました。収穫した「コシヒカリ」はこの後、米粉にしてお菓子作りにつなげて行く予定です。

誰もが安心してくらせる地域に
認知症行方不明者 搜索模擬訓練が行われました
 令和5年10月20日(金) ・岩室農村環境改善センター ・和納地内

- ・岩室地域社会福祉協議会
- ・西蒲区社会福祉協議会
- ・岩室地域コミュニティ協議会
- ・自治会長・民生児童委員
- ・西蒲区役所・西蒲警察署
- ・地域包括センター・支えあいのしくみづくり



不明から時間が経てばたつほど発見が難しくなり、本人も強い不安や交通事故などの危険にさらされます。認知症のお年寄りがいなくなった場合、少しでも早く見つけるために何か地域でできることは??

必要性と目的

この訓練は、認知症の家族が行方不明になったことを想定して、認知症役の不明者から地域を歩いてもらい、搜索役のスタッフが探して声をかけ、無事に保護するという模擬訓練です。

当日は、認知症の方を実際に見かけたときの「声の掛け方」や「対応の仕方」について学び、発見時には警察署に情報伝達を行なうなど、役割分担をすることで主体性を持って取り組むことができました。

訓練を通して、地域住民同士の関係性を強め、【地域力】の向上にもつながりました。地域の皆さんが認知症を正しく理解し、認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし、地域とのつながりを持ってもらえることを目的としています。



搜索のシュミレーションは寸劇で



行方不明者に声をかけ無事保護



終了後は活発な意見が交わされました

訓練に参加しての感想

訓練に参加してみて、どのような流れで連絡し、搜索すればよいか理解した。

認知症の問題を地域で共有でき、感情が深められたのではないかな。

実際に徘徊している方を見かけたとき、うまく声かけができるか心配。

地域で暮らしていくためにはいろいろな方のサポートが必要になることを実感した。

道路だけでなく、畑、川など広く搜索。男性から女性への声かけに抵抗がある。

自治会のあり方や地域の助け合いについて改めて考えていかなければと思った。

机上の訓練と違い実際の訓練はよかった。

模擬訓練を通して、地域での人とのつながりの重要性を考えるきっかけになりました。認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの実現に向け、今後も取り組んでまいります。家族が行方不明になったらまず、地域の力を借りましょう。

9/27(水)

秋の交通安全をPR

岩室出張所前

秋の全国交通安全運動の一環として、岩室交通安全協会・岩室地域コミュニティ協議会・西蒲警察署、西蒲地区交通安全協会など計十三人が参加し、交通指導を行いました。

当日は、雨天ということもあり西蒲区役所岩室出張所の車寄せに車両を台ずつ誘導し、「安全運転をお願いします」「夕暮れ時は早めのライト点灯を」と声をかけ、「交通事故は起こしませんべいと題した地元の岩室せんべいと交通安全を呼びかけるチラシなどを約百五十台の車両のドライバー一人ひとりに手渡し無事故の願いを込めました。



全住民アンケートから始める地域課題の共有 アンケート報告会を開催しました



間瀬未来 代表
五十嵐健太

日時 十月七日(土)
午前九時～正午
会場 間瀬すこやかセンター
やすら木

去る五月二十七日(土)、間瀬地区に住む中学生以上の全住民を対象にしたアンケートを実施しました。それらを地域全体で共有し、一緒に考えていく機会をもちました。今後はこれらの課題解決に向けて、具体的に動いていくこととなります。このアンケートは、次のような特徴があります。

- 中学生以上を対象にしている
- ので、若者の声を反映できる
- 地域活動の主体が男性に偏りがちだが、女性の声も反映できていること。
- 単なる全体の結果にせず、複数の項目を関連させて分析するので、地域課題の解像度を

- ① 「あなたは地域活動に関心がありますか？」
 - ② 「日常生活の中で不安に感じていること・困っていることはありますか？」
 - ③ 「間瀬での活動・事業に対するあなたの満足度・重要度をそれぞれ5段階で評価してください」
- 目的は問題の発見ではなく、地域課題の共有であること。そのため、アンケートの中では「あなたは地域活動に関心がありますか？」
- 「日常生活の中で不安に感じていること・困っていることはありますか？」
- 「間瀬での活動・事業に対するあなたの満足度・重要度をそれぞれ5段階で評価してください」
- 「地域活動に関心はあるが、参加していない」と答えたのは、
- 十代では男女とも6割。
 - 三十代・四十代の女性では8割。
 - 五十代女性では6割もいる。
- その方々が参加しやすい地域活動・事業の形態は何かを検討することが必要であること。
- 日常生活の困りごとでは、全世代を通して買い物の不便さが挙げられる。
- 続いて、医療体制への不安が挙げられている。そのため、今後は、



買い物や医療体制へのアクセス向上を図る必要があること。

間瀬地域において、今後ますます重要になっていくのは、空き家対策である。

どこがインシアチブを取るのか、どのように管理・運営していくのかを検討する必要があること。

最後に、全住民アンケート実施にあたり、全面協力してくださった間瀬自治会の皆様、間瀬地区の住民の皆様、そしてご指導くださった大学の先生方、サポートしてくださったボランティアの皆様にご感謝申し上げます。

9/8(金)

グラウンドゴルフ愛好会大会 西蒲区老人クラブ連合会

わなみ運動公園(和納)



大会は、グラウンドゴルフを通じてスポーツを楽しみ、親睦を深め健康作り、仲間づくりを図ることを目的として開催され、各地域から選抜された愛好者チームが集結しての大会となりました。競技は午前十時から十二時まで行なわれ、結果は次の通りとなりました。

- 優勝 西川地域 吉川 勝廣
- 準優勝 巻地域 有坂十九一
- 3位 岩室地域 川上 正信

尚、個人上位まで新潟市老人クラブ連合会主催の大会(十月六日)に出場します。





村の文人

山岸楽齋(一七八二〜一八五〇)



山岸 楽齋

和納にはかくれたる古医方の大家山岸楽齋がいる。蒲原宏氏の「和納村山岸楽齋」によれば、上野の人吉田棟翁の「越後人物志」(弘化二年刊一八四五)に「琴楽齋和納山岸瑛仁宝」とあるという。その養子山岸保齋は三根山藩医として著名である。

楽齋は天明三年(一七八三)和納村山岸家に生まれ(旧横山文一郎宅)。幼名は完治といい、通称利左衛門といった。嘉永三年(一八五〇)六十八歳和納村で亡くなっている。山岸家は代々和納村で百姓代、組頭を務めた重立ちのひとりで、祖は上杉景勝の家臣、黒滝城主(弥彦村麓)山岸出雲守入道であった。漢方医で和歌や唐琴をたしなむ文人だった楽齋の書齋は江戸後期初頭ころの建築で『鳴琴堂』と名付けられた。後年、この鳴琴堂の遺構が原の医家故金子耕三氏宅に移築されている。(写真)



山岸 楽齋の書齋
『鳴琴堂』

なお、楽齋について忘れてはならないのは、良寛法師との交遊である。『虫は鳴く千草は咲きぬこの庵を今宵は借らむ月出づるまで』と良寛は『鳴琴堂』で詠んでいる。山岸家には楽齋の玄孫瘦石が編集し浄書した「楽齋山岸瑛翁和歌詠草」(大正三年筆記)があり、その中には良寛との交流を物語る和歌が多く収められている。楽齋の良寛への敬愛の情がいかに深いものであったかがうかがわれる。良寛の死(一八二二)を知ったのは、楽齋が下野国瑛宇都宮に滞在している時であった。その時「刺竹の君(良寛)の身まかり玉ひしを此夜は聞いておどろきにけり」と素直に心情を詠んでいる。和納福成寺参道には楽齋を偲ぶ会によって「山岸楽齋之碑」が建之されている。岩室村史等参考

公民館 いきいきセミナー
あなたと大事な家族を守るには



講師：不幸予防士 渋井保之さん

第1回 11/22(水)
クイズで学ぼう「18歳成人 あれこれ」
若者を守るのには誰だ！？

第2回 11/29(水)
特殊詐欺被害が後を絶ちません。
ちょっとした知識があなたを守る。
「私はたまされたい！」

時間 午後1時30分から午後3時30分まで
会場 岩室地区公民館 講堂
定員 各回 先着25人
申込 10/23(月)から 岩室地区公民館へ
Tel:0256-72-8844 または 窓口 で受付

※どちらか1回のみ参加も可能です。

明るいまちづくり イルミネーションと防犯運動

とき 十一月二十五日(土)
午後五時〜点灯式

ところ 岩室駅前ロータリー広場
駅東公園

内容 キッズダンス他 防犯運動
子どもたちの「火の用心」

点灯期間 十一月二十五日(土)〜
令和六年二月二十五日(日)

点灯場所 駅前ロータリー広場
駅東公園

点灯時間 午後五時〜午前〇時三十分



編集後記 広報部会

公民館で開催の演奏会では、美しい歌声が響き、若い演奏者の奏でる音色が聴衆の心に届きました。暑かった夏はすっかり影をひそめ、爽やかな秋を迎えました。さて、コミ協では11月両小学校において開催される『防災訓練』の準備に入りました。昨年に続き、子どもたちと楽しく学べる『防災訓練』では、スタッフも子どもたちから元気をもらって頑張ります。



西蒲区内に咲く『赤そば』の花です。一般的に打つ「そば」は白い花だそうですが、観賞用に人気だそうです。白い花の新そばの時期が間もなくです。